術後再発膵癌に対する FOLFIRINOX 療法と Gemcitabine+nab-Paclitaxel 療法に関する検討

1. 研究の対象

2016~2019 年に術後再発が確認され、一次治療として FOLFIRINOX 療法もしくは Gemcitabine + nab-Paclitaxel 療法を施行した膵癌の方。

2. 研究目的 方法 研究期間

本邦では 2013 年 12 月に FOLFIRINOX 療法が、2014 年 12 月に Gemcitabine+nab-Paclitaxel 療法が切除不能進行膵癌に対する保険治療として認められ、当院でも膵癌における化学療法として採用しています。今回、2016~2019 年に術後再発が確認され、一次治療として FOLFIRINOX 療法もしくは Gemcitabine + nab-Paclitaxel 療法を始めた膵癌の方を対象とし、臨床データを解析し、術後再発膵癌における両治療の有効性・安全性について検討します。(研究期間:実施承認日~2021 年 3 月 31 日まで)

3. 研究に用いる試料・情報の種類

生存期間・治療効果・副作用などの臨床データを使用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内 で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理 人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出 ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

TEL: 052-744-2250

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科 砂川 祐輝

研究責任者:

名古屋大学大学院医学系研究科 消化器外科 山田 豪